

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	三重・滋賀交流圏域における広域観光活性化計画														
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	三重県														
計画の目標	三重県と滋賀県は古くから東海道（国道1号）や八風街道（国道421号）などを利用した交流が盛んであり、沿道には歴史的遺産や豊かな自然環境を生かした観光施設が多数存在している。また中部北陸圏では、圏域の知名度向上と海外からのインバウンドを推進する「昇龍道プロジェクト」に取り組んでいるところである。本計画地域では国道421号の石榑峠道路の開通や平成30年度の新名神の開通があり、これらを始めとした幹線道路や幹線道路から各観光拠点へ至る道路ネットワークを整備することにより、三重県、滋賀県における観光入込客数を増加させ広域的な観光活性化を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		2,155	A	2,155	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26	H30	H32
1	2,083万人(7%増)			
	【三重県・滋賀県 共通目標】三重県（北勢地域）と、滋賀県（南部・東近江・湖東地域）における観光客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26の年間観光客数)	1941万人	2036万人	2083万人
2	213万人(22%増)			
	三重県（北勢地域）における観光客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H26の年間観光客数) / (H26の年間観光客数)	167万人	198万人	213万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（一）鼎田辺線 2-A-1	現道拡幅 L=0.5km	いなべ市		■	■	■		100		-
	A11-002	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（一）木曽岬弥富停車場 線	現道拡幅 L=0.1km	木曽岬町	■	■	■			150		-
	A11-003	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（一）桑名東員線	バイパス L=0.4km	東員町		■	■	■	■	315		-
	A11-004	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（一）桑名四日市線	現道拡幅 L=0.7km	川越町	■	■				180		-
	A11-005	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（主）四日市多度線	バイパス L=1.3km	四日市市					■	300		-
A11-006	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（一）湯の山温泉線	現道拡幅 L=0.6km	菰野町	■	■	■			200		-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-007	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（主）宮妻峡線	現道拡幅 L=0.8km	四日市市					■	100	-	
	A11-008	道路	一般	三重県	直接	三重県	都道府 県道	改築	（一）鈴鹿港線	現道拡幅 L=0.1km	鈴鹿市	■	■				20	-	
	A11-009	道路	一般	三重県	直接	三重県	国道	改築	（国）25号（加太）	現道拡幅 L=0.8km	亀山市	■	■	■	■	■	190	-	
	A11-010	道路	一般	三重県	直接	三重県	国道	修繕	（国）306号	舗装補修	いなべ市					■	150	-	
	A11-011	道路	一般	三重県	直接	三重県	国道	修繕	（国）421号	舗装補修	いなべ市					■	150	-	
	A11-012	道路	一般	三重県	直接	三重県	国道	修繕	（国）477号	舗装補修	四日市市					■	150	-	
	A11-013	道路	一般	三重県	直接	三重県	国道	修繕	（国）25号	舗装補修	亀山市					■	150	-	
											小計						2,155		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						2,155		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
三重県道路建設課にて目標の達成状況やその要因の確認・分析により事後評価を実施	令和4年3月
	公表の方法
	三重県ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幅員狭小箇所が解消されるなど観光拠点施設へのアクセス機能が向上することによって、観光入込客数の増加に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	「（一）鼎田辺線」においては現道拡幅を行い、狭隘区間を解消することで自転車ロードレース（ツアーオブジャパンいなべステージ）では渋滞緩和や観光客の安全性向上に寄与した。
○特記事項（今後の方針等）	
計画期間内に未着手・未完成の事業が複数あったが、引き続き社会資本整備総合交付金等を活用し、周遊観光の推進や両地域で行われている施策の連携、地域の交流に合わせた観光拠点施設に至るアクセス道路について計画的な整備を行い、引き続き地域の活性化を進めていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	2083万人	新型コロナウイルスの感染拡大による観光客数の減少があったため
	最 終 実績値	1778万人	
2			
	最 終 目標値	213万人	新型コロナウイルスの感染拡大による観光客数の減少があったため
	最 終 実績値	133万人	